

子ども虐待に対応する

# RIFCR™(リフカー)研修のご案内

2020.3.29 sun.

～子どもを守るパズルの1ピースとして子ども虐待に対応する～  
RIFCR™(リフカー)とは？

児童虐待通告義務者が性虐待の疑われる子どもに対して、どのように面接し、何を聞くべきで、何を聞くべきでないかということ半構造化した虐待発見時の面接プロトコルです。身体的虐待やネグレクトなどにも使えます。

～子どもたちのことで何か心配なことに気づいたら～

「この子、誰かに暴力を振るわれているんじゃない？」「あの子、誰かから性的な被害を受けているんじゃない？」「ネグレクトされているんじゃないかしら？」「いじめにあっているんじゃない？」等々、子どもたちに何か心配なことを感じたとき、私たちはどうすればよいのでしょうか？被害児を守るためには、第一発見者が最小限のことだけを聞いて、適切な機関につなげ、調査・捜査面接である司法面接で詳細な聴き取りをしてもらうことが大切です。適切な機関につなげるために、子どもたちから何をどのように聞くべきなのか。

また、通告・通報後に実施される司法面接で彼らに被害事実の詳細を語ってもらうためには、最初の聞き取りの際、どんなことに気をつけなければならないのかを知っていただくのがRIFCR™研修です

✦ **日時**：2020年 3月29日(日) ✦  
**9:00～18:20(受付開始8:45)**

✦ **会場**：国立病院機構千葉医療センター内  
地域医療研修センター(千葉市中央区椿森4-1-2)  
**参加費**：6,000円(7期実践編受講者5,500円) ✦

★定員40名

## プログラムの内容

- ◇子どもは性虐待をどのように経験するのか
- ◇虐待を打ち明けるプロセス
- ◇子どもの性的発達
- ◇日本の児童保護制度
- ◇RIFCR™(リフカー)プロトコル

## 申込

①氏名②住所③職業④職種⑤連絡先(電話/Eメール)  
⑥受講動機を明記の上、  
[chissat\\_2019@yahoo.co.jp](mailto:chissat_2019@yahoo.co.jp)

※定員に達し次第締切ります(先着順)

児童相談所や市区町村の職員、小中学校の養護教諭、警察、民生委員、主任児童委員、保育士、幼稚園教諭、他子どもと接する機会のある全ての方

**主催**：NPO法人千葉性暴力被害支援センターちさと  
**研修実施主体**：認定NPO法人チャイルドファーストジャパン  
**問合せ先** Phone. 043-445-8883  
〒260-8606 千葉市中央区椿森4-1-2千葉医療センター内 NPO法人千葉性暴力被害支援センターちさと

### <会場までの経路案内>

**徒歩でお越しの場合**：モノレール千葉公園駅から約6分(約0.6km) JR東千葉駅から約9分(約0.7km)、JR(又は京成)千葉駅(弁天口)から約20分(約1.5km)

**バスでお越しの場合**：千葉駅東口正面6番バス乗り場から「西千葉駅」行きバス(西千葉線)乗車、「千葉医療センター前」下車(所要時間約10分)※バスは病院の正面玄関前に停車するので便利です。

